

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	児童生徒指導事業							担当部	教育委員会事務局			
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	学校教育課				
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	学校教育係				
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		16 学校教育		3 いじめ・不登校を防止する						
		副目的											
	予算区分	款	10		項	1	目	3		大	4	中	2
	根拠法令・個別計画												
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	7 %		委託	93 %		助成	0 %				
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	児童生徒の非行を防止し、健全育成を図る。											
	内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒指導連絡協議会の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各学校の情報交換および生徒指導方法の協議 ・ 生徒指導研修会の実施 ○ 各学校における児童生徒指導の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 校内生徒指導の実施 ・ 街頭補導やパトロール強化による指導 ・ 児童生徒の非行防止と健全育成を進める啓蒙活動 ・ 生徒指導推進のための校区研修会の開催 <p>小牧市生徒指導連絡協議会へ業務を委託した。(委託料:3,600千円)</p>											
受益者負担	無												

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	4,000	3,600	3,600	3,600	
		正職員	従事者数	人	0.05	0.05	0.05	0.05
			人件費	千円	265	265	265	265
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	4,265	3,865	3,865	3,865	
	対前年比	%		90.6	100.0	100.0		
財源	一般財源	千円	4,265	3,865	3,865	3,865		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	パトロール回数	回	目標		—	—	—
実績				1,315	1,442	1,497	
緊急補導回数	回	目標		—	—	—	—
		実績		3,910	3,592	3,466	
生徒指導研修会実施回数	回	目標		—	—	—	—
		実績		1	1	1	
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	緊急補導回数	回	目標		—	—	—
実績				3,910	3,592	3,466	
			目標				
			実績				

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	各校での街頭補導やパトロール強化により、緊急補導回数が減少するなど一定の成果がみられた。また、校内生徒指導など児童生徒指導を推進し、児童生徒の非行防止について努めた。夏季研修会で「問題事例からみた保護者対応」という講演を聴き、学校での生徒指導に役立てることができた。
		事業実施における課題等	児童生徒の健全育成推進のため合同パトロール・校区研修会など、学校・地域・家庭の連携をより一層進めていく必要がある。
		事業を縮小・廃止したときの影響	各校における非行防止と健全育成を進める啓蒙活動をはじめ、校内外の生徒指導活動の推進を妨げることになる。
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持	
	判定理由	各校ともパトロールや街頭補導などの校外活動、校内生徒指導を充実させ、問題行動の防止に校内外で活動を活発に行った。また、健全育成推進のため地域との連携も進めることができたため、現状維持と判定した。	
	改善案等	生徒指導研修会においてタイムリーなテーマで研修を行い、各校での生徒指導活動の一助としたい。さらに各校での校内活動のみでなく、街頭補導やパトロール強化により、校外での生徒指導も充実させ、非行防止を図る。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	一次評価のとおり。